

平成 23 年度 事業報告

1 事業の成果

平成 23 年度は、世田谷区駒沢地区を主な活動場所として、環境学習・教育事業、環境保全に関する普及啓発事業、情報収集及び情報提供事業を行った。

定例講演会は第 111 回を向かえたほか、11 月には他団体との協力による公開シンポジウムを開催した。

【環境学習・教育事業】

環境学習・教育事業としては、「子ども環境カレッジ」と題し、小中学生を対象として、防災や夏休みの安全のための「夏休み☆防災＋安全スクール」及び、駒沢地区の住宅地と公園における鳥類の観察会を実施し、身近な環境について体験し考える環境・防災教育を行った。また、世田谷区駒沢地区において一般市民を対象とした定例講演会を 6 回開催した。

【環境保全に関する普及啓発事業】

環境保全に関する普及啓発事業としては、2010 年度の活動をまとめた「GEC 活動報告書 2011」を作成し、会員及び観察会や講演会の参加者に配布したほか、ホームページによる情報の発信を行った。

さらに、前年に引き続き、漁場環境としての内湾・沿岸について、その現状と抱えている問題を認識し、課題解決への道を模索することを目的とした、第二回となる公開シンポジウムに参画し、企画・運営に協力した。

【情報収集及び情報提供事業】

情報収集及び情報提供事業として、神奈川県環境科学センターが実施している「河川のモニタリング調査」の調査方法や生物同定支援のために、SNS サーバーを利用した仕組みを提供しており、平成 23 年度は主として、モニタリング調査日程の案内や参加連絡などの掲示板として利用されている。

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲および人数	支出額(千円)
環境学習・教育事業	子ども環境カレッジ 防災・安全に関する室内セミナー等	7月30日(土) (9:30~12:00)	世田谷区 駒沢	12人	小学生・幼児, 保護者 (5人, 2人)	90
	子ども環境カレッジ 住宅地・公園の身近な冬鳥観察会	1月28日(土) (9:30~12:00)	世田谷区 駒沢	8人	小学生・幼児, 保護者 (16人, 5人)	34
	環境保全に関する講演会、セミナー、シンポジウム等	4月25日(月) 5月23日(月) 6月27日(月) 9月5日(月) 12月12日(月) 2月6日(月) (原則 17:00~18:30)	世田谷区 駒沢 (4月25日、12月12日は大阪で開催)	5人 /1回	一般市民 (※事務局・社員・外部の総数) 165人 120人 126人 100人 75人 182人	597
環境保全に関する普及啓発事業	ホームページの運営	年間	世田谷区 駒沢	30人	一般市民 (不特定多数)	25
	活動報告書の作成	6月発刊	世田谷区 駒沢	15人	一般市民 (発行部数 1,900)	798
	漁業用水問題に関するシンポジウム	11月30日(水)	世田谷区 駒沢	25人	193人	388
	「東京湾の環境をよくするために行動する会」への参画	4月~3月	中央区 築地	1人	一般市民 (150人程度)	0
情報収集及び情報提供事業	沿岸域の環境保全対策の調査研究	4月~3月	世田谷区 駒沢	20人	水産関係会員 (15人)	214
	「神奈川県河川のモニタリング調査」へのサーバー提供	4月~3月	世田谷区 駒沢	2人	主に神奈川県民 (50人)	0

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出(千円)
	実施せず					

2 事業の実施に関する事項

NPO 法人 地球環境カレッジ 平成 23 年度開催事業一覧

日 時	事 業	備 考
4 月 25 日(月)	●第 106 回（平成 23 年度第 1 回）定例講演会 『森と海をつなぐ森里海連環の今日的意義』	田中 克 先生 （財団法人国際高等研究所 フェロー）
5 月 23 日(月)	●第 107 回（平成 23 年度第 2 回）定例講演会 『東京の降水成分の経年変化－明治から平成まで－』	藤田 慎一 先生 （財団法人電力中央研究所 研究顧問）
6 月 15 日(水) 27 日(月)	※平成 23 年度（第 8 回）通常総会 ●第 108 回（平成 23 年度第 3 回）定例講演会 『舟運展望 Review of inland water transportation』 ◇GEC 活動報告書 2011 発刊	三浦 裕二 先生 （日本大学 名誉教授、 NPO 法人都市環境研究会 会長）
7 月 30 日(土)	○子供環境カレッジ 「夏休み☆防災+安全スクール」	GEC ホール 7 名参加（小人 5, 大人 2）
9 月 5 日(月)	●第 109 回（平成 23 年度第 4 回）定例講演会 『地球観測衛星による自然環境のリモートセンシング』	西川 肇 先生 （いであ(株) 技術顧問、 日本大学生産工学部 非常勤講師、 新疆大学 客員教授）
11 月 30 日(水)	◇第二回 内湾の機能回復シンポジウム 【漁業生産を維持するための水環境】 ・『漁業生産と水環境を森里海連環より考える』 ・『瀬戸内海東部（播磨灘）の栄養塩環境と漁業』 ・『有明海におけるノリ養殖の生産状況と漁場環境』 ・『三河湾における水質変化と漁獲量変動について』 ・『アユ漁場を維持するための水環境』 ・総合討論	主旨説明：井上 潔 先生 （(独)水産総合研究センター 理事） 田中 克 先生 （京都大学 名誉教授、財団法人国際高等研究所 チーフリサーチフェロー） 反田 實 先生 （兵庫県立農林水産技術総合センター 所長） 川村 嘉応 先生 （佐賀県有明海水産振興センター 副所長） 石田 基雄 先生 （愛知県水産試験場 副場長） 内田 和男 先生 （(独)水産総合研究センター増養殖研究所内水面研究部 部長） コーディネータ：原 武史 先生

日 時	事 業	備 考
12月 12日(月)	●第110回(平成23年度第5回) 定例講演会 『日本をめぐる国土・資源・エネルギー問題』	芦田 譲 先生 (NPO 法人環境・エネルギー・農林業 ネットワーク 理事長)
1月 28日(土)	○子ども環境カレッジ 『鳥みつけ! & とりパン入門』	GEC ホール・駒沢緑泉公園ほか 21名参加(小人16, 大人5)
2月 6日(月)	●第111回(平成23年度第6回) 定例講演会 『日本をめぐる国土・資源・エネルギー問題』	谷口 博昭 先生 (芝浦工業大学大学院工学マネジメ ント研究科 教授)

○環境学習・教育事業 (子ども環境カレッジ)

●環境学習・教育事業 (環境保全教育に関する講演会、セミナー、シンポジウム等)

◇環境保全に関する普及啓発事業

△情報収集及び情報提供事業